

「ウェルビーイング富山セッション／

こどものwell-being検討会合」の開催



趣 旨

国内外の研究者等に本県の取組みを紹介し、意見や助言をいただくことで、今後の本県のウェルビーイングの推進に向けた知見を得るもの

経 緯

国内外の研究者等が一堂に会し、こどものウェルビーイングを議論する会合（（一社）ウェルビーイング学会主催）の日本開催に合わせる形で、本県でのセッション開催が実現（石川善樹氏※からの提案による）

※石川善樹 氏：公益財団法人Well-being for Planet Earth 代表理事
富山県成長戦略会議
真の幸せ(ウェルビーイング)戦略PT 特別委員

「ウェルビーイング富山セッション」

こどものwell-being検討会合」の開催



日程等

2月24日（金）13:00～16:00

＜第1部＞ ※報道機関に公開

ウェルビーイング富山セッション（主催：富山県）

- ・富山県のウェルビーイングの取組みの紹介（知事動画メッセージ）
- ・意見交換（富山県への助言など）

＜第2部＞ ※冒頭頭撮り

こどものwell-being検討会合（主催：（一社）ウェルビーイング学会）

- ・こどものwell-beingについて各参加者からの発表
- ・各論点について議論（とりまとめは2/25以降）

会場

富山県庁4階大会議室

「ウェルビーイング富山セッション/ こどものwell-being検討会合」の開催



参加者

国内外のウェルビーイング研究者、 国際機関担当者など約30名程度

<国外>

オックスフォード大学

Jan-Emmanuel de Neve(WBセンター長)、Laura Taylor(WBセンター長)

ケンブリッジ大学

Jose Marquez(WB & 公共政策研究)

OECD

Olivier Thevenon(Child WBダッシュボード責任者)

UNICEF

Amanda Marlin、Camila Teixeira(Child WB報告書執筆者)

Gallup社

Rajesh Srinivasan(国際調査“Gallup World Poll”責任者)

「ウェルビーイング富山セッション/ こどものwell-being検討会合」の開催



<国内>

(一般社団法人ウェルビーイング学会)

東京大学公共政策大学院

慶応義塾大学医学部医療政策・管理学教室

公益財団法人Well-being for Planet Earth

鈴木 寛 教授

宮田 裕章 教授

石川 善樹 代表理事

ほか※

※ その他国内参加者については、現在、学会事務局において調整中

(その他団体・企業等)

デロイト・トーマツ・ウェルビーイング財団、東京財団、ベネッセ・ウェルビーイング・ラボ、PERSOL

(オブザーバー:こども家庭庁、OECD日本政府代表部)